

「秋の大型連休」についてのアンケート

<調査概要>

調査方法: インサーチモニターを対象としたインターネット調査
分析対象者: 札幌圏内在住の15歳以上男女
調査実施期間: 2009年8月24日(月)~8月26日(水)
有効回答者数: N=460

全体	460名	100%
男性	217名	47%
女性	243名	53%

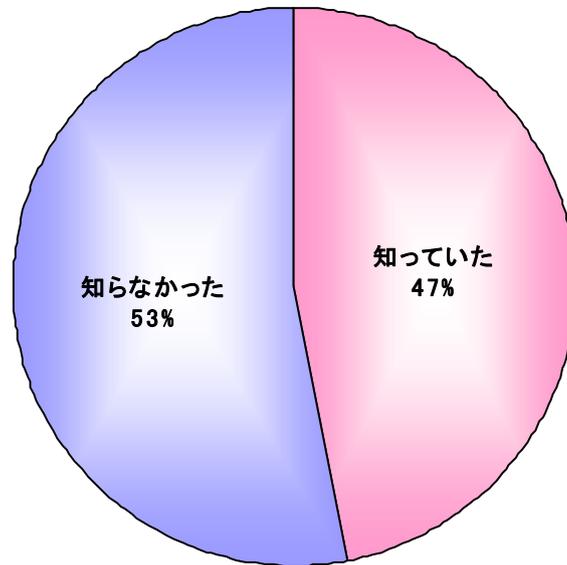
実施機関: 株式会社インサイト

<結果の要約>

- 秋の大型連休の別称「シルバーウィーク」の認知度は、全体の47%と半数に満たない。
- 秋の大型連休の予定がすでに決まっているのは全体の24%。
予定している/希望する連休の過ごし方として、「自宅で過ごす」が最も多く、次いで、「日帰り旅行/ドライブ」、「道内旅行」、「外食」、「ショッピング」が続く。
予算は、「3万円未満」が全体の約8割(79%)を占め、内訳としては、「1万円~3万円未満」が最も多く、次いで、「1万円未満」が続く。

【別称「シルバーウィーク」の認知度】

Q: あなたは秋の大型連休が「シルバーウィーク」と呼ばれていることを知っていましたか。

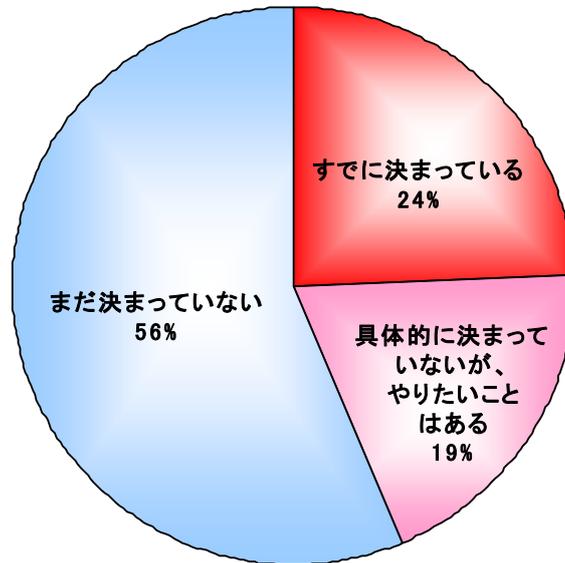


※Base: 全体(N=460)

➤ 秋の大型連休の別称「シルバーウィーク」の認知者は、全体の47%と半数に満たない。

【秋の大型連休の予定】

Q: あなたは秋の大型連休の予定をどの程度決めていきますか。

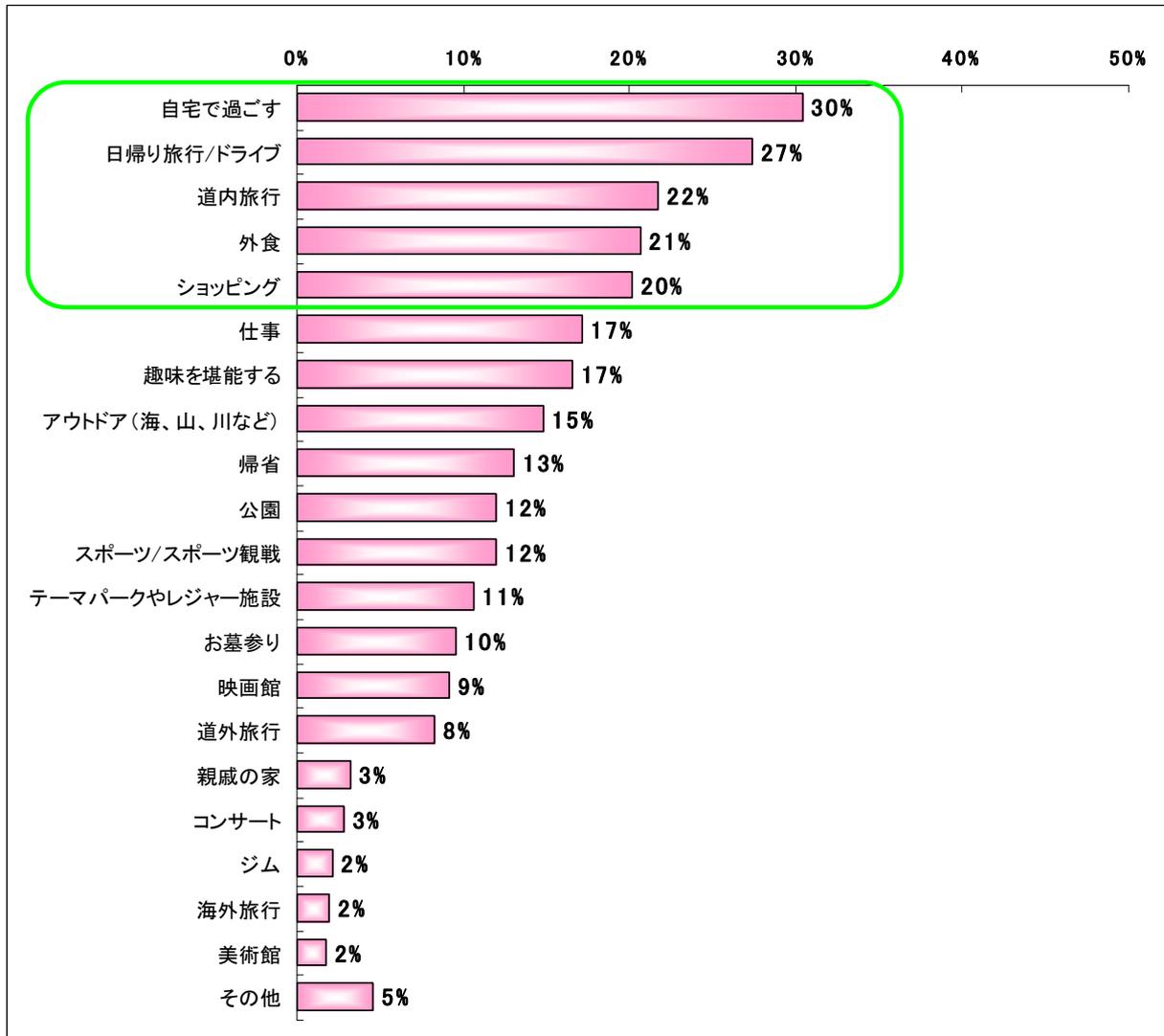


※Base: 全体(N=460)

➤ 秋の大型連休の予定がすでに決まっているのは全体の24%で、半数以上(56%)がまだ決まっていない。

【具体的な予定/希望の過ごし方】

Q:あなたは秋の大型連休中に何を予定ですか/何をしたいと思いますか。(いくつでも)

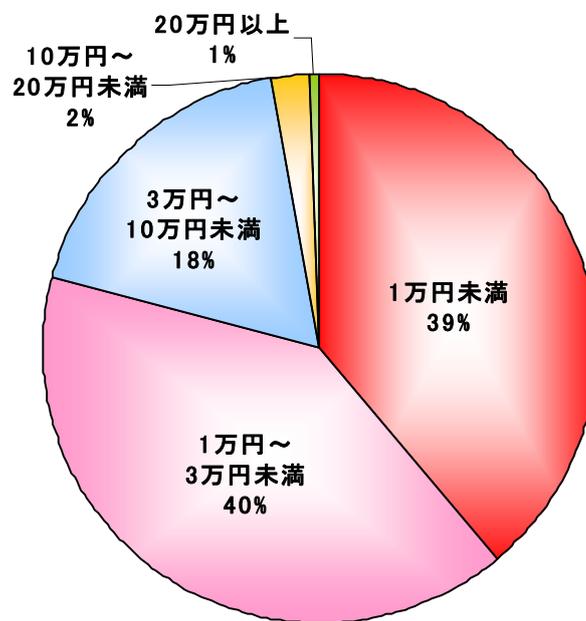


※Base: 全体(N=460)

➤ 秋の大型連休中の予定/希望の過ごし方として、「自宅で過ごす」、「日帰り旅行/ドライブ」、「道内旅行」、「外食」、「ショッピング」が上位に挙がる。

【秋の大型連休の予算】

Q: あなたは秋の大型連休にいくらくらい使う予定ですか。



※Base: 全体(N=460)

➤ 秋の大型連休の予算として、「1万円～3万円未満」が最も多く、次いで「1万円未満」が続いており、「3万円未満」の予算が全体の約8割(79%)を占める。

【行きたいと思う、道内の秋の行楽・観光スポットとその理由(自由回答)】

Q: あなたが行きたいと思う、道内の秋の行楽・観光スポットやイベントと、行きたいと思う理由を教えてください。

	行楽・観光スポット/イベント	行きたい理由	性別	年代
道北方面	旭山動物園	子供が喜びそうだし、出費面から考えてもリーズナブルだから。	男性	40代
	層雲峡	紅葉もあり、また温泉街が静かだから。	男性	30代
	大雪山	紅葉を見に行きたいから。	女性	30代
	富良野	風のガーデンのロケ地に行きたいので。	女性	50代
	豊富温泉	油の温泉に入りたい。	男性	40代
	礼文島	小さいころは毎年行っていたが、20数年行ってないから。	男性	30代
道東方面	阿寒湖	温泉、紅葉がきれい。	男性	30代
	厚岸牡蠣まつり	牡蠣が、食べたいので。	女性	40代
	帯広	美味しいものを食べたいから。	男性	30代
	知床	世界遺産に登録されてから、1度は行ってみたいと思っていたスポットです。	女性	20代
	池田町のワイン祭り	食べることが好きだし、空の下でパーベキューが味わえるので。	女性	30代
	道東	スイーツめぐり。	男性	40代
道央方面	えこりん村	まだ行った事がなく、うわさではいい場所だと聞いているから。	女性	30代
	ニセコ	SLにのって、ニセコを巡るツアーがあるので。	女性	30代
	支笏湖	紅葉と湖が綺麗そうなので。	女性	20代
	小樽	美味しいお寿司が食べたいから。	女性	30代
	仁木町	果物狩り。	女性	20代
	中島公園の紅葉ライトアップ	近場でぼけーっと紅葉を見たい...と思ったらちょうどよいイベントがあったので。	女性	30代
	定山溪	紅葉を見ながら温泉に入りたい。	男性	40代
	白い恋人パーク	自然とスイーツを同時に堪能できるから。スイーツ作りの体験を友達や家族と一緒にしたい。	女性	20代
	豊平峡	紅葉がきれいだから。	男性	30代
道南方面	登別	温泉にゆっくり浸かりたいので。	男性	30代
	洞爺湖	秋の風景と美味しい物が食べたい。	女性	40代
	函館	20代に一度行ったきりいっていないので行きたいです。	女性	40代
	函館	紅葉が町並みに映えそうだから。	女性	20代
	函館	温泉と海とショッピングと観光が楽しめる。何度行っても飽きない。リフレッシュできる。	女性	40代

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

＜その他のお問い合わせ先＞

株式会社 インサイト インサーチ事務局

e-mail : info@insearch.jp